



きんぼし
東大阪

株式会社 大成モナック

〒578-0912

東大阪市角田 1-5-8

TEL 072-966-8885

FAX 072-966-8860



代表取締役
中西 勇

★創業
1969年(昭和44年)

★資本金
4,000万円

★従業員
64人

★主要営業品目
農業用機械部品製造 工業用モデル製造

★トップシェア製品
真空含浸フレキシブルシャフト
(80%)

★独自技術・製品
特殊潤滑剤をフレキシブルシャフト内部に真空含浸する技術

画期的なフレキシブル シャフトで世界市場へ

(株)大成モナックは大手農機具メーカー向け、農業用機械部品や焼結金属部品の製造で企業基盤を築いた。

同社は、1969年に工業用材料商社として、大成工材(株)を創業。2001年に中国進出後、2003年には工業用試作モデルの設計・製造を手掛ける(株)モナックの全株を取得。2006年にはモナックを吸収合併し社名を(株)大成モナックと変更。2012年には台湾に焼結冶金工場を設立。

機械部品では、無給油で使用可能な真空含浸フレキシブルシャフトは、業界でもトップシェアを誇っている。この製品は、従来の潤滑剤の塗布方法とは異なり、独自開発した真空含浸装置を使用し、フレキシブルシャフトを構成するエレメントワイヤーの1本1本に、特殊潤滑剤を塗布。通常のフレキシブルシャフトが持つ問題点を解消し、メンテナンスの手間を省くことができる画期的な製品で、長時間メンテナンスの必要がないという特徴をもつ。この技術は、アメリカやEC関連で特許も取得している。

台湾焼結冶金工場では、粉末冶金の機械部品を中心として展開。高品質な粉末冶金製品をより安価、短納期で大量生産が可能。

工業用モデルでは、博物館に展示する化石のレプリカ、新幹線の車両模型、巨大ディスプレイ展示品などの一品ものから、工業製品の試作品まで多種多様。

同社は、開発提案型企業として今日まで歩んできた。今後、激しく変化する時代の方向性を見据え、顧客のニーズに素早く対応できる開発提案型体制を更に強化。中国工場、台湾工場との連携で、様々な付加価値を顧客に提案し続けていく。



▲含浸あり

▼含浸なし

